

国士舘大学大学院入学試験問題用紙

修士課程

研 究 科	専 攻	試 験 科 目	参考書等持込
経済学研究科	経済学専攻	アジア経済論	不可

下記の文章を読んで、問いに答えなさい。

2022年1月に発効したRCEP（地域的な包括的経済連携協定）には、ASEAN10カ国に日中韓3カ国と豪州、NZを加えた15カ国が参加している。RCEPが発効する前までは、日中韓3カ国の間にFTAが存在しなかったため、日中韓3カ国間の貿易総額6200億ドルに対し、その47.5%に当たる3000億ドルが課税対象となっていた。また、中韓の間では2015年末にFTAが発効したため、日本は中国、韓国へ輸出する際により多くの関税額を支払うこととなった。日中韓の地理的な近接性と市場規模を考えると、3カ国の貿易の重要性がなくなることはない。では、RCEPの発効によって、日中韓が貿易で得られるメリットと課題について、具体例を挙げながら論じなさい。